

Takano and Y. Tatsumi, 1989: Operational meso-scale weather prediction with Japan Spectral Model, J. Meteor. Soc. Japan, 67, 907-924.
 坪木和久・浅井富雄, 1995: 対流圏中層で梅雨前線帯に侵入する乾燥空気の豪雨形成における役割. 日本気象

学会1995年度秋季大会講演予稿集, 68, A155.
 Watanabe, H. and Y. Ogura, 1987: Effects of orographically forced upstream lifting on mesoscale heavy precipitation: A case study, J. Atmos. Sci., 44, 661-675.

Numerical Simulation of the Band-Shaped Torrential Rain Observed over Southern Kyushu, Japan on 1 August 1993

Teruyuki Kato*

* Forecast Research Department, Meteorological Research Institute, Tsukuba 305-0052, Japan

(Received 6, December 1999; Accepted 14 February 2000)

2000年度島津賞の候補者推薦要領および研究開発助成の募集

標記の賞・助成は島津科学技術振興財団が運営しているものです。興味のある方は以下の要領で推薦・応募して下さい。

1. 島津賞

(1) 表彰の対象

科学技術、主として科学計測およびその周辺の領域における基礎的な研究において、近年著しい成果をあげた功労者

(2) 表彰の内容

賞状、賞牌、副賞賞金 300 万円

(3) 表彰件数

1 件

この賞の応募には学会の推薦が必要です。日本気象学会では、7月ごろに「学会外各賞候補者推薦委員会」を開催して推薦候補者を選考する予定です。その際の参考にするため、推薦するにふさわしい方をご存じでしたら、簡単な推薦理由を添えて2000年6月末までに日本気象学会（右記連絡先）あてお知らせ下さい。

2. 島津科学技術振興財団研究開発助成

(1) 助成の対象

科学技術、主として科学計測およびその周辺の領域における基礎的な研究

(2) 応募の資格

原則として、国内の研究機関に所属する45歳以下の新進気鋭の日本人研究者

(3) 助成金額

総額 1200 万円、1 件につき 200 万円以下

この助成の応募には学会の推薦は必要ありません。

詳しい応募要領や応募用紙は日本気象学会（下記）にありますので、各自で書類を入手の上、財団に直接送付して下さい（2000年9月30日必着）。

記

連絡先：〒100-0004 東京都千代田区大手町1-3-4

気象庁内 日本気象学会

学会外各賞候補者推薦委員会

付記：推薦用紙は下記ホームページからダウンロードできます。

<http://www.shimadzu.co.jp/SSF>